

環境振動設計指針策定 WG 2016 年度第 4 回 議事録 (案)

A. 日 時 2016 年 9 月 13 日 火曜日 17:30～19:30

B. 場 所 建築学会 305 会議室

C. 出席者 濱本主査 他 1 2 名

D. 提出資料 (提出委員名)

No. 5-0 環境振動設計指針策定 WG 2016 年度第 3 回議事録(案)

--- 以下は委員会用オンラインストレージに格納 ---

No. 5-1 4_記入フォーム_PD 記録案

No. 5-2 8 月 25 日 PD 記録_シンポジウム WG 資料

No. 5-3 益田質問メモ 2016 年 8 月 25 日_シンポジウム WG 資料

No. 5-4 20160908AIJ 環境振動シンポジウム検討 WG 議事録案 2

E. 議事内容

1. 議事録(案)の確認 (資料 No. 5-0)

○議事録(案)は承認された。案をとって議事録とする。

2. 大会 PD (8/25 開催) 報告 (資料 No. 5-1～5-3)

○濱本主査より概要が報告された。

- ・PD では国松運営委員会主査の主旨説明の後、設計の観点からの全体の枠組み (濱本)、評価指針の枠組み (松本)、鉛直振動の評価指針 (横山)、水平振動の評価指針 (石川) について主題解説がなされ、討論が行われた。
- ・評価指針を中心とした主題解説であったが、その後の討論では設計指針の範疇と思われる内容について多くの質疑・要望がだされた。
- ・討論の内容から性能マトリクスの理解が不十分であることがわかった。また、許容・推奨・標準などの基準値 (目標値) がどのように与えられるかについて、関心が高いことがわかった。

→指針改定のためには性能マトリクスの理解度を高める必要がある。縦・横・斜めがそれぞれ何を表わし、どのように関係しているのかを明らかにする。

3. 環境振動シンポジウム (1/27 開催予定) について (資料 No. 5-4)

○濱本主査より、今年度の環境振動シンポジウム(案)について説明された。

- ・タイトルは「性能マトリクスを用いた環境振動設計」(案)。開催は来年の 1 月 27 日 (金)。
- ・性能マトリクスの理解度を高めるため、評価軸 (横軸)、外力軸 (縦軸)、設計の概要を説明する。対象は風振動、歩行振動、交通振動とし、「評価軸の概要」は指針改定小委員会、「外力軸と設計の概要」は設計ガイド策定小委員会が担当する。

○「外力軸と設計の概要」について議論した。

- ・設計ガイド策定小委員会傘下の本 WG が担当する。
- ・外力軸については、再現期間や発生頻度などを利用して、振動源にとらわれないロ

ジックを組み立てたい。

- ・シンポジウムの講演者は風振動：小田島委員，歩行振動：片岡委員，交通振動：東田委員に決まった。資料は各 SWG で作成し，SWG メンバー全員の連名で掲載する。
- ・次回のシンポジウム検討 WG が 10 月後半に開催され講演者が招集されるため，10 月 20 日（木）に本 WG を開催する。

→各 SWG の検討内容（方向性）を確認し，外力軸のロジックを組み立てる。

4. その他

○オンラインストレージについて

- ・本 WG の提出資料は環境振動設計指針作成 WG のストレージサーバー（下記アドレス）の該当するフォルダに格納する。

<https://strage.aij.or.jp/strage-system/files.html?folder=FC41>

- ・オブザーバは WG のフォルダが見れないため，環境振動設計ガイド小委員会のサーバーにも本 WG のフォルダを作り資料を格納する。双方のやりとりは本 WG 幹事（原田）が担当する。

○WG 開催予定〔次 回〕2016 年 10 月 20 日（木）17:30～19:30

〔次々回〕2016 年 11 月 15 日（火）17:30～19:30

以上